

平成30年度鳴門教育大学教員免許状更新講習概要

選択領域

| | |
|-------|--------------------------|
| 講習の区分 | 受講者が任意に選択して受講する領域 |
| 講習の名称 | 知っておきたい科学の知識 |
| 受講者定員 | 15人 |
| 受講対象者 | 中学校(理科)教諭, 高等学校(理科)教諭 |
| 開設日 | 平成30年8月27日～平成30年8月28日 |
| 講習の形態 | 主として講義 |
| 講習時間 | 12時間 |
| 講習会場 | 鳴門教育大学 自然棟4階 C403 (予定) |
| 担当講師 | 栗田 高明, 武田 清, 工藤 慎一, 村田 守 |
| 受講料 | 12,000円 |

| | |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講習の内容 | 中学校および高等学校理科の教員を対象に、現在の学習指導要領で新たに加わったり内容が充実した単元や、研究の進歩が著しく、理科教員として知っておいた方がよい知見について講習を行う。第1分野では「放射線の性質と利用」、「液体にまつわる新しい知識」について、第2分野では「生物の進化」や「2035年寒冷化する地球へのシナリオ：科学リテラシーを身につけよう」などについて予定している。 |
| 講習のねらい | 中学校および高等学校理科の専門的知見に関する最新の内容を習得することを通して、日々の授業の中で生徒が理科で学んだことが、自分の周りで繰り広げられている自然現象や日常生活とどのように関連しているのかを意識できるような授業を展開できる能力の向上を図る。 |
| 講習到達目標 | 物理学：放射線の種類や性質を理解し、その利用における利点や欠点を説明できるようになる。 化学：身の回りにある種々の物質の状態を理解し、その特徴を説明できるようになる。 生物学：生物進化の実態やしぐみが理解できるようになる。 地学：理科の分野別教科内容にとられず、より広い視野で理科全体や地理・歴史との関連が理解できるようになる。 |
| 講習スケジュール | 平成30年8月27日～平成30年8月28日 第1日目 8時50分～9時00分 オリエンテーション 9時00分～10時30分 講義 10時40分～12時10分 講義 12時10分～13時00分 昼食休憩 13時00分～14時30分 講義 14時40分～16時10分 演習 第2日目 9時00分～10時30分 講義 10時40分～12時10分 講義 12時10分～13時00分 昼食休憩 13時00分～14時30分 講義 14時40分～16時10分 演習 16時18分～16時20分 試験説明 16時20分～17時00分 履修認定試験 17時00分～17時10分 事後アンケート、連絡事項 |
| 履修認定試験の方法 | 筆記試験 |
| 成績評価 | 成績評価は、講習の担当者が作成した試験の成績から判断します。履修認定試験の結果、受講者の理解が到達目標に達したと認める場合は成績審査に合格した者としますが、その際の評価は60点以上の採点をもって行います。 |
| 持参するもの | 筆記用具 |
| その他 | 受講申込みについては、「募集要項」を参照してください。 |